自治体名

愛知県碧南市

本事業の担当部局名 企画財政部企画政策課

:	事業メニュー	_	結婚新生	活支援事業								
	区分		一般コース	ζ								
関	連事業メニ <u>-</u>	1—	4_1 結婚新	听生活支援事業	(一般=	コース)						
	個別事業名	, 1	碧南市結	婚新生活支援事	業					新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	新規	
	実施期間		令	和7年4月1日		~	令和	□8年	3月31日	事業開始年度	令和7年度	
総	事業費(A)((円)		4,800,000		寄付金その他	』の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	4,800,000	
	を費支出予定 補助率を乗じる前			4,800,000								
費	用内訳(円])	個別事業の	の内容のとおり								
対策σ	*における少)全体像及び)本個別事業 +	バその	定住を促すまた、結婚 また、結婚 <本個別事 本市でいる。 化対策に寄	る新生活支援事業 事新生活支援事業 事業の位置付け> 口は、平成30年度 さらに婚姻件数に	を実施 末から はこの5: はこ出産・	し、経済的 5年間で1 年間で約: ・子育て」・	5不安から %減(722人 86%の大幅 への切れ目	:	沓み切れない層 まぼ横ばいであ なっている。「結 援を目指す必要	に対して補助を行るが、出生数は約婚」に対する支援	つくることで、移住や う。 20%の大幅な減と をしていくことで少子 吉婚に伴う新生活を	
	1. 概要【対象費用】	住宅: 医件】 原	取得費用 「則として国 : 基準	○ 住宅 基準とし、自治体 夫婦の合計所得	独自基		易合は当該		宅賃借費用 3載	O 31	越費用	
	所得要件		本件 本独自基準	大婦の占訂別符	<i>/</i> 3007	刀一不问						
	年齢要件		基準 独自基準	夫婦ともに婚姻日	ヨにおけ	ける年齢か	·39歳以下の	が世帯				
	【補助上限都	夏 】 原貝	」として国基:	<u>Ⅰ</u> 準とし、自治体独∣	自基準	による場合	今は当該欄	に記載	<u> </u>			
個別事業の内容	29歳以下 の場合		基準 へ独自基準	各費用に係る合 各費用に係る合								
	39歳以下の場合	国基準 自治体独自基準		各費用に係る合 各費用に係る合								
	【その他独自	∃要件』										

2. 申請見込									
①新規世帯見込		16		世帯	_ (2	②継続補助世帯見込		0	世帯
上記の	うちし	もに29歳以下	8		世帯(継続補助規定の有無)	無		
F 111 440 461 540 645 153 15a 3		その他	8		世帯				
【世帯数積算根拠】 近隣市の過去の実終	きに トロ						(参考	1	
近隣刊の過去の失利	頃により	恨弃					【令和	6年度申請状況]	未実施
【金額積算根拠】									
<上限額>								合計を使用しない場合	
	-				4,800,00 2,400,00 7,200,00	00 円 ・(その他) 0 円		帯×400,000円=3,20 帯×200,000円=1,60 計4,8	
+ // +/ / / 4 // /	! ナハ ナ /	0N0 +++=+	+ = = = =	7-7-7	ヘイニン・ギファ	ケナバシー レロロケップ	チャナ ケニュ		
市公式Webサイト、		SNS、市広報誌、)チラシ配 マ	布などにより周知活			国业店(味去)
	市公式		市民課窓I)チラシ配 マ	布などにより周知活	単位	目標値(時点)	現状値(時点)
化対策全体の重要	市公式;	殊出生率)チラシ配 マ	布などにより周知活	<u>単位</u> %	目標値(時点) 1.65 (R12年度)	1.40 (R4年度)
化対策全体の重要 評価指標(KPI)及び	市公式等	·殊出生率)チラシ配4	布などにより周知活	<u>単位</u> % 人	目標値(時点) 1.65 (R12年度) 650 (R12年度)	1.40 (R4年度) 509 (R5年度)
化対策全体の重要	市公式;	·殊出生率)チラシ配石	布などにより周知活	<u>単位</u> %	目標値(時点) 1.65 (R12年度)	1.40 (R4年度)
化対策全体の重要 評価指標(KPI)及び 的成果目標	市公式等	·殊出生率)チラシ配る	布などにより周知活	<u>単位</u> % 人	目標値(時点) 1.65 (R12年度) 650 (R12年度)	1.40 (R4年度) 509 (R5年度)
化対策全体の重要 評価指標(KPI)及び 的成果目標	市公式(合計特 出生数 婚姻件	·殊出生率 【 数		項目)チラシ配る	布などにより周知活	<u>単位</u> % 人	目標値(時点) 1.65 (R12年度) 650 (R12年度) 300 (R12年度) 直近の実	1.40 (R4年度) 509 (R5年度) 234 (R5年度) 績値(時点)
化対策全体の重要 評価指標(KPI)及び 的成果目標 事業共通 指標	市公式: 合計特別 婚姻件	殊出生率 【 数 数 殊出生率	КРІЗ	項目)チラシ配 4	布などにより周知活	単位 % 人 件	目標値(時点) 1.65 (R12年度) 650 (R12年度) 300 (R12年度) 直近の実	1.40 (R4年度) 509 (R5年度) 234 (R5年度) (樣值(時点) (R4年)
化対策全体の重要 評価指標(KPI)及び 的成果目標 事業共通	市公式: 合計特数件 合計如件	孫出生率 数 孫出生率	КРІЗ	項目)チラシ配 4	布などにより周知活	<u>単位</u> % 人 件	目標値(時点) 1.65 (R12年度) 650 (R12年度) 300 (R12年度) 直近の実	1.40 (R4年度) 509 (R5年度) 234 (R5年度) (樣值(時点) (R4年)
化対策全体の重要 評価指標(KPI)及び 的成果目標 事業共通 指標	市公式: 合計特別 婚姻件	孫出生率 数 孫出生率	KPII	頁目_)チラシ配 4	布などにより周知活	単位 % 人 件 単位 件	目標値(時点) 1.65 (R12年度) 650 (R12年度) 300 (R12年度) 直近の実 1.40 (235 (1.40 (R4年度) 509 (R5年度) 234 (R5年度) (R5年度) (R4年) (R4年)
化対策全体の重要 評価指標(KPI)及び 的成果目標 事業共通 指標	市公式、合計特数件合計特例中率	孫出生率 数 孫出生率	КРІЗ	頁目 目 頁目		布などにより周知活	単位 % 人 件	目標値(時点) 1.65 (R12年度) 650 (R12年度) 300 (R12年度) 直近の実	1.40 (R4年度) 509 (R5年度) 234 (R5年度) (樣值(時点) (R4年)
化対策全体の重要 評価指標(KPI)及び 的成果目標 事業共通 指標	市公式: 合計特数件 合計如件	孫出生率 数 孫出生率	KPII	頁目_		布などにより周知活	単位 % 人 件 単位 件	目標値(時点) 1.65 (R12年度) 650 (R12年度) 300 (R12年度) 直近の実 1.40 (235 (1.40 (R4年度) 509 (R5年度) 234 (R5年度) (R5年度) (R4年) (R4年)
化対策全体の重要 評価指標(KPI)及び 的成果目標 事業共通 指標 事業共通	市公式; 合出婚姻 合計特数件 合計特件体率	孫出生率 数 殊出生率 数	KPII 項 KPII	頃目 目 頃 頃に	■	布などにより周知活	単位 % 人 件 単位 件	目標値(時点) 1.65 (R12年度) 650 (R12年度) 300 (R12年度) 直近の実 1.40 (235 (1. 40 (R4年度) 509 (R5年度) 234 (R5年度) (R5年度) (R4年) (R4年)
化対策全体の重要 評価指標(KPI)及び 的成果目標 事業共通 指標 事業共通	市公式、合計特数件合計特例中率	孫出生率 数 孫出生率	KPI) 項 KPI) (ア ン支給見込	項目 目 項目 ウサ帯	ョ プット) 数の割合	布などにより周知活	単位 % 人 件 単位 件	目標値(時点) 1.65 (R12年度) 650 (R12年度) 300 (R12年度) 直近の実 1.40 (235 (1. 40 (R4年度) 509 (R5年度) 234 (R5年度) (R5年度) (R4年) (R4年)
化対策全体の重要 評価指標(KPI)及び 的成果目標 事業共通 指標 事業共通	市公式; 合出婚姻 合計特数件 合計特件体率	孫出生率 数 殊出生率 数	KPI) 項 KPI) (ア ン支給見込	頃目 目 頃 頃に	ョ プット) 数の割合	布などにより周知活	単位 % 人 件 単位 件	目標値(時点) 1.65 (R12年度) 650 (R12年度) 300 (R12年度) 直近の実 1.40 (235 (1. 40 (R4年度) 509 (R5年度) 234 (R5年度) (R5年度) (R4年) (R4年)
化対策全体の重要 評価指標(KPI)及び 的成果目標 事業共通 指標 事業共通 事業の重要業績評 標(KPI)及び定量的	市公式; 合出婚姻 合計特数件 合計特件体率	研出生率 数 対 対 対 対 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	KPI) 項 (ア /支給見込 (ご 事業に関する	頁目 目 項目では アウトアング	引 プット) 数の割合 カム) ァートにおけ	布などにより周知活	単位 % 人 件 単位 件	目標値(時点) 1.65 (R12年度) 650 (R12年度) 300 (R12年度) 直近の実 1.40 (235 (1. 40 (R4年度) 509 (R5年度) 234 (R5年度) (R5年度) (R4年) (R4年)